

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372202032
事業所名	グループホームやまと椿館

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 近所の方と庭先の園芸について立ち話ができるような、和やかな付き合いがある。 近所からの入居があり、ホームへ面会に来る近所の方が増えつつある。	評価 <input type="radio"/>
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） スライドを使っての活動報告は、運営推進会議の参加者にも好評である。 ホームの見学会や昼食会、マジックショーなどの行事を兼ねての開催がある。 会議の席上で、民生委員からボランティアの紹介があり、受け入れが実現している。	評価 <input type="radio"/>
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 地域密着型事業所の会議には、法人本部から担当者が参加している。情報の統一を図るために、市町村との連携は法人本部が一括して行っている。	評価 <input type="radio"/>
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族から、「改善しようという熱意のある職員がいる」との応援の声がある。 家族アンケートの中には、ホームの現状を把握して、「外の空気を吸う機会を作りたい」との声があった。家族が自由に意見や要望を言える環境ができる。	評価 <input type="radio"/>
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
総合評価		<input type="radio"/>

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×	○	○		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確 認 事 項
1. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
2. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。